



にしもり のぶお 議員  
西森 信夫

うまい野菜、果物が  
みのる夏がきた

# 問 今後の害獣対策は

## 町長 害獣対策の周知を図る

### 捕獲必要時に猟友会 に出動要請を行う

**問** 今年のはぐまの出没件数、目撃件数、捕獲箱設置場所は。  
**町長** 出没件数は3件となっていて、場所は弥生地区2件、駒里地区1件となっている。捕獲箱は協成の農地に1か所設置。  
**問** ハンターの出動について、猟友会とはどのようなコンタクトを取っているのか。またハンターの出動態勢は。  
**町長** 必要に応じ部会長と情報共有している。状況により、町長から猟友会に出動要請を行



害獣対策は必要

う流れとなっている。  
**問** アライグマ対策の進捗状況は。  
**町長** 捕獲箱設置と特定外来生物の防除を行うことができる「防除実施計画」に従い、対応していく。また、対策先進地視察を予定し今後の対応を研究する。

**問** アライグマ、カニクイアライグマの危険性発見時の行政への報告について町民に周知すべきでは。  
**町長** 町では5月号の広報で周知したが、一般に認知されていない部分もあることから凶暴性や危険性などにつき、前回より詳しく掲載し周知をしていく。

## 町長

まちづくり株式会社  
設立の概要は  
国の事業制度を活用し  
進めていく

## 問

設立会社の事業内容  
の具体化に取り組み

**問** まちづくり株式会社  
の概要、構想の内容は。  
**町長** 構想は、地域活性化  
起業人制度を活用し、  
農業支援や地方創生な  
どの事業を手掛ける民  
間企業の人材を登用し、  
専門的な知見からのア  
ドバイスなどをいただ  
きながら、設立する会  
社の全体像をまとめる。

この構想は、設立会  
社の根幹で重要な部分  
であるため、町の調  
査・分析、地域内での  
各分野の方の意見を聞  
き、本町の潜在的な可  
能性を新たに発掘しな  
がら、設立会社の方向  
性や事業内容などを具  
体化していくため、一  
定の期間を要すること  
を理解いただきたい。  
**問** 選挙公約で「全国に  
向け訓子府町特産を周  
知し、ふるさと納税に  
努める」とあるがその  
内容は。

**町長** 全国的な返礼品競  
争が過熱化するなか、  
今年度、新たに創設し  
た「ブランディング支  
援事業補助金」は、本  
町の農畜産物や特産品  
のブランディングを推  
進し、付加価値の向上  
を目指した生産と加工  
販売の一本化、6次産  
業化を推進するととも  
に、農商工が連携した  
新商品の開発などの取  
り組みを支援していく。



西森議員の一般質問を視聴できます